Page 1 of 2

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

63-008866

(43) Date of publication of application: 14.01.1988

(51)Int.Cl.

G06F 15/40 G06F 3/14

H04N 1/21

(21)Application number : 61-151597

(71)Applicant: TOSHIBA CORP

(22) Date of filing:

30.06.1986

(72)Inventor: SHIMIZU TATSUO

EGUCHI KIMIO

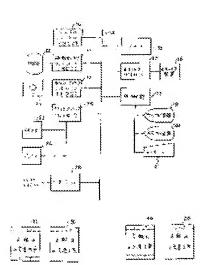
HORIKAWA KIYOSHI

# (54) IMAGE INFORMATION RETRIEVING DEVICE

## (57) Abstract:

PURPOSE: To independently and simultaneously display the image information of two pages equivalent to the spread of, for example, a document by displaying respective bits of image information of the continuous page by the same retrieved classification on the left and right screens of an image display means.

CONSTITUTION: The image information retrieved from an optical disk device 16 is transferred to a control part 22, one page of image information is displayed on the screen of a left CRT 19 and on the lower part screen of the left CRT 19, a footer to instruct the function such as a first page display, representative page display, drawing page display, page skipping display and page printing of the retrieving object literature is displayed. When a



spread display mode is selected by the operation of a keyboard 21, respective documents of the first page and the next page of the same literature A are displayed on both screens of the left CRT 19 and a right CRT 20. Further, when designation is executed by the footer of the left CRT 19, a spread page is updated and displayed successively, and when the fifth page of the document of the literature A, comes to be the final page, the document of the first page of a literature B, which is the next literature, is displayed on the screen of the right CRT 20.

Searching PAJ Page 2 of 2

### ⑨ 日本 国特 許 庁 (JP)

①特許出願公開

## 回公開特許公報(A)

昭63-8866

| @Int.Cl.4 |    |   | ŧ     | 識別記号 | 庁内整理番号             | ◎公開    | 昭和63年(1988) 1月14日 |       |  |
|-----------|----|---|-------|------|--------------------|--------|-------------------|-------|--|
| G         | 06 | ۶ | 15/40 | 360  | 7313-5B<br>7341-5B |        |                   |       |  |
| Н         | 04 | N | 1/21  |      | 7170-5C            | 審查請求 有 | 発明の数 1            | (全5頁) |  |

9発明の名称 画像情報検索装置

②特 顧 昭61-151597

❷出 願 昭61(1986)6月30日

砲発 明 者 清 水 健 生 東京都港区芝浦1丁目1番1号 株式会社東芝本社事務所 内

母弟 明 者 江 口 喜 己 男 東京都港区芝浦 1 丁目 1 番 1 号 株式会社東芝本社事務所

內 母発 明 者 堀 川 隋 東京都港区芝浦1丁目1番1号 株式会社東芝本社事務所

⑩出 顋 人 株式 会社 東芝 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地

30代 理 人 并理士 鈴江 武彦 外2名

明 鄉 海

1. 発明の名称

函像倒假搜索疑题

### 2. 特許請求の範囲

3. 発明の詳糊な説明

(発明の目的)

( 産業上の利用分野)

本発明は、ファイルされた範疇情報を検索し で表示する顕微階報検索装置に関する。

(従来の技術)

提来、無機情報検索装置は、例えば文盤及び 図面等の文献情報をファイルした光ディスク装置 を優えており、この光ディスク装置から所定面情 報を検索して、CRTディスプレイ装置の面面に 表示するようなシステムである。このような画面協 精報検索装置では、通常ではページ単位の画面協 報が検索されて、CRTディスプレイ登置の画面 に表示される。この場合、1ページ分の趣趣情報 が画面に表示されるだけで、例えば見弱き文書に 対応する2ページ分の類像情報を画時に確認する ことは不可能である。

このような点を解決するために、1 雨面を複数に分割して選示するマルチウィンドウ方式を利用して、例えば見聞き文書に相当する2 ページ分の 画像情報を同時に表示する装置が開発されている。 しかしながら、マルチウィンドウ方式を利用した 装置では、2 ページ分の画像情報を周時に表示す ることは可能であるが、表示される「ページ分の 表示サイズが小さくなる。このため、部分的に確 認したい場合には、表示の拡大処理が必要となり、 またその拡大処理に伴って表示兩面のスクロール の操作が必要となるなど、操作性が飛化する欠点 がある。

#### (発明が解決しようとする問題点)

前記のように、従来の適豫常報検索簽設では、 検条した情報を1ページ分しか表示できず、また マルチウィンドウ方式を利用した場合には操作性 が悪化する問題がある。

本発明の目的は、総一級別の連続するページの 情報を検索する際に、額申な機作で例えば文器の 見総きの2ページ分の適機情報を問時にしかも独 立的に表示することができる適繳情報機常装置を 提供することにある。

#### 〔発明の構成〕

(問題点を解決するための手段と作用)

本発明は、ページ単位の残骸指報を招納する ファイル記憶手段、ページ単位の張級指程の検索

テムコントロールプロセッサ(以下CPUと称す)
10は、予め用意されたプログラムに整づいて遊機
関程検索処理を実行する際に必要な全体の料
の助作を行なう。継気ディスクをフローラ
(日ひC) 11は、検索処理に必要でインクトグ
(日ひC) 11は、検索処理に必要でインクトグ
(日ひC) 12を制御するコントローラである。フロッピーディスクコントローラ(FDC) 13は、例えば追加を記憶したフロッピーディスクのディスクドライブ(FDC) 14を制御するコントローラである。

メモリ15はCPU10の検索処理に必要な各級デークを記憶する。光ディスク装置18は、検索対象である画像情報をページ単位で記憶するファイル 装置である。光ディスクコントローラ17は、光ディスク装置16でアクセスされた薄膜情報をシステムバス18へ転送するためのコントローラである。 第1のCRTディスプレイ装置(以下在CRTと 称す)19は、左右両面面のうち在表示画面を構成 を抵示する人力手段の選手程の、無常を開発を開発した。無常を開発した。無常に、大力を開発した。一般を開発した。一般を開発した。一般を開発した。一般を開発した。一般を開発した。一般を表示した。一般を表示した。一般を表示した。一般を表示した。一般を表示した。一般を表示した。一般を表示した。一般を表示した。一般を表示した。

このような複ழにより、解えば文器の見報き分に相当する2ペーシ分の態像簡報を検索して、それぞれを独立にしかも同時に表示することが可能となる。

### (変脆器)

以下認面を参照して本発明の実施限を説明する。第3図は開実施例の商後常規検索装置の構成を示すプロック器である。第1別において、シス

する表示装置であり、1ページ分の悪難問報を表示する。第2のCRTディスプレイ装置(以下右CRTと為す)20は、左右海面面のうち右裏派遊廊を構成する表示器置であり、1ページ分の遊像情報を設示する。キーボード21は、検索処理に必要な各種入力情報を入力するための装置である。 動物器22は、左CRT19、右CRT20及びキーボード21を紛倒するための制塑設置である。

スキャナ装置23は、光ディスク装置18に対して 断たな画像器権を入力するための入力走業装置で ある。ブリンタ24は、左CRT19又は右CRT20 の各適面に表示された画像情報のハードコピー等 を作減するための印字装置である。スキャナイプ リンタコントローラ25は、スキャナ装置23及びプリンタ24の動作を制御するための制置を数である。 インターフェース26は、ホストコンピュータとの 間で情報の報送を行なう装置であり、パスコミュニケーションプロセッサからなる。

次に、尚実施例の動作を説明する。先ず基本的な動作としては、第2回のステップS目に示すよ

うに、キーボード21の検索キーが操作されて、検 **新対象の瀕後情報の指示が実行される。これによ** り、 C P U 10は、 予め光ティスク 装 20 16に ファイ ルされた函数階級から必要な過機精報を検索して 表示する処理を行なう(ステップS2)。即ち、 CPUioは、後裔対象の護療精報のタイトル演報 (文献名)の新送をホストコンピュータへ要求す る。ホストコンピュータから数当するタイトル條 組が転送されると、CPU10は、そのタイトル機 組に基づいて磁気ディスク装置12に鉛低されたデ ィシクトリ機能から光ディスク装置16のアドレス を決定する。即ち、検索対象の文献の各ページに 対応する光ディスク装置16のアドレスが決定され る。CPU10は、光ディスク弦数16からディレク トリ網報により決定されたアドレスの画機機報を アクセスする。このとき、光ディスク装置16から は、1ページ単位毎の適像情報がアクセスされる さとになる。

CPU10は、光ティスク装置16から検索した1ペーシ分の額額係銀を制塑部22へ転送する。制御

報をCPU10へ要求する。この後、納爾郡22は、 CPU10より転送されたベージの適僚情報を、フッタの表示された在CR下19又は右CR下29のいすれかの調査に表示させる。

次に、ステップS4で2面面表示が指示されると、左CR下19及び右CR下20の両面面を使用した表示が行われる。即ち、キーボード21からせード切換えを指示するキーが操作されると、制即器22は左CR下19のフッタの内容を切換える。切換えられたフッタの内容は、見聞き表示モードを選択するか否かの選択指報である。ここで、規範と表示モードは左右両側面を使用して、両一種別の連続するページをそれぞれの画面に表示するモードである。

見聞き表示モードをキーボード21の操作で選択すると(ステップS5)、左CRで19及び右 CR下20の調測所には耐一文献の第1頁及び次頁の各文案が表示される。即ち、第4別に示すように、左CR下19の画面には例えば「文献A」の第1頁の文器が表示されて、及び右CR下29の画面 郎22は、ステップS3に示すように、最初に左 CRT19の議画に1ページ分の画機構担を表示さ せる。即ち、第3回に示すように、例えば又裂の 1 ページ分が左CR下19の適面に表示される。こ の左CRT19の上部樹脂には、例えば検索対象の 文献名、ページ数、現表示ページ等を示すヘッタ が表示される。また、左〇尺下19の下部画面には、 検索対象文献の知:質表示、代表頁表示、関面頁 表示、質スキップ表示、質プリント等の機能を指 系するためのフッタが表示される。ここで、1 適 面表示動作では、おCRT20の画面は変用されず に、左心RT19の覇面に表示されたファタの機能 をキーボード21で指定することにより、各種の数 姫が実行される。例えば、フッタの真ブリントを 指定すれば、画面に表示された「ベージ分の画像 賃報がプリンタ24で印刷される。また、フッタの 代表質表示を指定すれば、検索された义態の代表 ページが左CRT19の顧面に表示される。このよ うな動作は、制御部22を通じて実行される。即ち、 朝御郎22は、フッタで指定されたページの画像僧

にはその次頁の文質が表示される。さらに、左 CR T 19のフッタで指定することにより、類次見 羅き資が更新されるように表示される。第5回に 示すように、「文獻A」の文盤の第5頁が殿修員 になると、右CRT20の護衛には次文献である 「文献日」の第1頁の文盤が表示される。第4段 の状態で、左CRT19の新面をフッタで 次文献を 協定すれば、左CR丁18及びおCR丁20の顕函面 には「文献日」の第1頁及び次質の名文器がそれ ぞれ表示される。次に、キーボードで1の操作によ り、たCRT19のファタから「文献A」の種別を 図面に括定する (ステップS6)、これにより、 第5図に示すように、だCRT19の胸面には「文 飲A3の新り質の園面が表示されて、また右CR T20の商面にはその次質の窓面が表示されること K & & .

このようにして、光ディスク装置16から検索した文献の中で、例えば第1頁の文書をたCRT19の機能に表示し、その次頁の文書をもCRT26の接面に表示する。なCRT19及び右CRT26の各

## 特開昭63-8866 (4)

職面は、フッタから文献、文器又は図面等の検別を指定することにより、周一種別の発制を真をそれぞれ1ページ面に表示することになる。このため、左CRT19及び右CRT20の商業面に表示された見聞き質の各類機管報を、問時にしかもそれを立的に確認することができる。

さらに、従来のマルチウィンドウ方式を利用した数数では、表示される「ベージ分の表示サイズ か小さくなるため、表示の拡大処理の必要となった。表示の拡大処理のののでは、各ページの画像情報はそれた処理ないた。となったののでは、表示されるため、表示の拡充である。したたって、複雑な操作を必要とすることを同時に確認することができる。

#### [発明の効果]

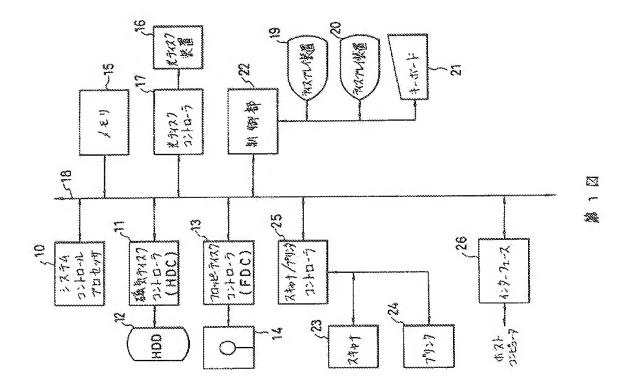
以上評述したように本発明によれば、斜一種別 の連続するページ級位の函数角観を検索する際に、 簡単な操作で2ページ分の塗塗情報を飼育にしかも独立的に表示することができる。したがって、同一権制で構えば文線又は営面の見間を真分を問題にしかもそれぞれ独立の護面で表示できるため、検索した文は又は営面等の見聞き資を容易に難認することが可能となるものである。

### 4. 図面の類単な説明

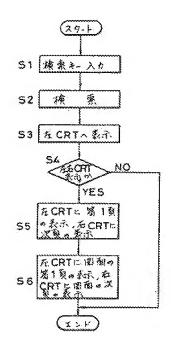
第1 図は本発明の実施例に保わる巡邏権報機業 装護の機成を示すアロック図、第2 図は阅実施例の動作を説明するためのフローチャート、第3 図 乃至6 図はそれぞれ同実施例の動作を説明するための表示額適の一例を示す図である。

16…システムコントロールプロセッサ、18…光 ディスク装置、19…左顧頭用CR丁ディスプレイ 装置、20…右顧面用CR丁ディスプレイ装置、21 …キーボード。

出願人代理人 弁理士 路 江 武 葵



## 特開昭63-8866(5)



3 2 🖾

